

2021 (令和 3) 年度入試以降の入学選抜方法の変更について (予告)
【第二報 : 大学入学共通テスト及び英語認定試験の活用について】

愛媛大学の全学部 (法文学部, 教育学部, 社会共創学部, 理学部, 医学部, 工学部, 農学部) は, 現在の大学入試センター試験に替えて, 2021 (令和 3) 年度入試以降の入学選抜から実施される大学入学共通テストを活用する選抜を下記のとおり実施します。

本内容は現時点のものであり, 今後, 変更となる可能性があります。詳細は, 「愛媛大学入学選抜要項」 (2020 (令和 2) 年 6 月中旬公表予定) 及び「学生募集要項」 (2020 (令和 2) 年 6 月下旬以降順次公表予定) 等で発表します。

1 大学入学共通テストの教科・科目

全学部の「一般選抜 (前期・後期)」の第一次試験として, 大学入学共通テストを課します。教科・科目数は, 原則として 5 教科 7 科目とします。「学校推薦型選抜Ⅱ」及び「総合型選抜Ⅱ」においても大学入学共通テストを活用⁽¹⁾します。

2021 (令和 3) 年度入試の出題教科・科目の詳細は, 別紙「2021 (令和 3) 年度愛媛大学入学選抜における出題教科・科目等について」を参照してください。

2 英語認定試験の活用

全学部の「一般選抜 (前期・後期)」, 医学部医学科, 医学部看護学科 (地域特別枠推薦を除く), 工学部 (工学科電気電子工学コースを除く) の「学校推薦型選抜Ⅱ」, 医学部医学科, 農学部の「総合型選抜Ⅱ」では, 大学入学共通テストの枠組みにおける位置づけとして, 大学入学共通テストの外国語『英語』 (英語リスニングを含む) に加え, 英語認定試験 (大学入試センターが認定したすべての資格・検定のいずれか) を課します。ただし, 大学入学共通テストの外国語で『英語』以外を選択する場合, 英語認定試験は課しません。

活用方法は, 文部科学省が提供する「各資格・検定試験と CEFR の対照表」により, 受験者が取得した段階を「出願資格」とします。このうち, 一般選抜 (前期・後期) においては, 法文学部, 教育学部, 社会共創学部, 理学部, 医学部看護学科, 工学部, 農学部では「A 1」以上, 医学部医学科では「A 2」以上を取得しているか, 取得見込みであることを出願資格⁽²⁾とします。各学力検査区分等別の出願資格は付表を参照してください。

この措置は, 2022 (令和 4) 年度入試以降の入学選抜において変更する場合があります。

3 記述式問題 (国語) の活用

大学入学共通テストの『国語』を課す全選抜で, 記述式問題を活用します。記述式問題については, 段階別成績表示を点数化してマークシート式の得点に加点します。加点の方法については検討中です。

4 記述式問題（数学）の活用

大学入学共通テストの数学として記述式問題が含まれる科目を課す全選抜で、記述式問題を活用します。数学の記述式問題については、正誤のみの判定であること及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、マークシート式問題と記述式問題の得点を合計して数学の得点とします。

付表 各学力検査区分等別の出願資格

学力検査等の区分・日程	学部等	出願資格（*）
一般選抜（前期・後期）	法文学部 教育学部 社会共創学部 理学部 医学部看護学科 工学部 農学部	A 1 以上
	医学部医学科	A 2 以上
学校推薦型選抜Ⅱ	医学部看護学科（地域特別枠推薦を除く） 工学部（工学科電気電子工学コースを除く）	A 1 以上
	医学部医学科	A 2 以上
総合型選抜Ⅱ	農学部	A 1 以上
	医学部医学科	A 2 以上

（*）出願資格の段階は「各資格・検定試験と CEFR の対照表」による。記載している段階の取得見込みを含む。

参考

- 2021（令和3）年度入試以降、選抜区分の名称は、次のとおり変更となります。
「一般入試」⇒「一般選抜」 「AO入試」⇒「総合型選抜」
「推薦入試」⇒「学校推薦型選抜」 「社会人入試」⇒「社会人選抜」
- 調査書等の活用については、「2021（令和3）年度入試以降の入学者選抜方法の変更について（予告） 第一報：調査書等の活用について」（平成30年6月発表）をご参照ください。

https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2018/06/H33nyugakusenbatsuhenkouNo1_20180613.pdf

-
- (1) 一般選抜とは異なり、「学校推薦型選抜Ⅱ」及び「総合型選抜Ⅱ」においては、5教科7科目を原則とはしません。
 - (2) 出願時点において、英語認定試験の結果が判明していない場合は、「A 1」以上又は「A 2」以上を取得見込みの者の出願を認めます。本学での合否判定時点において、付表に示した出願資格が、大学入試センターの「大学入試英語成績提供システム」を通じて確認できない場合は、合格者となりません。